



農業苦む両親、大変さ知った

田中花奈、中学1年生

熊本日日新聞 2025年12月23日

私の両親は農家として働いています。家では一年を通して野菜や果物、主にレタスやオクラ、お米、みかんなどを栽培しています。

この前、休みの日に母が体調を崩したので、手伝いをしました。冬になるとレタスを作るので、レタスの苗植えを手伝いました。機械に乗って、苗を植える作業でしたが、思っていた以上に大変できつかったです。

今まで見ていただけでどんな仕事かわからませんでした。最初は集中して作業できていましたが、午後からは風も吹いていて、どんどん集中力が切れていきました。実際にやってみて、両親がいつもこのようなことをしていたと知って、尊敬しました。

また、農業はその時の天気などによっても、育てていく計画が変わり、さらに大変になります。それほど農業は時間と人の力が必要で、少しでも誰かができなくなれば計画通りにいかず、限られた時間の中で仕事をしなければなりません。改めて農業の大変さを知りました。

そのような中で、両親は私たちの前では明るく元気にふるまって、本当にすごいと思いました。特に母は家事と仕事の両立をしていて、すごいです。

これからは、できるだけ時間があるときに家の手伝いをしたり、休みの日は仕事の手伝いをしたりしようと思いました。また、今までよりも多くの感謝を家族に伝えていきたいです。

